

月次売上速報(2018年8月期)

1. 売上速報(前年比)

(単位:%)

	9月	10月	11月	1Q	12月	1月	2月	2Q	上期計	3月	4月	5月	3Q	6月	7月	8月	4Q	下期計	累計
既存店	100.6	100.4	106.4	102.5	106.9	106.0	108.6	107.0	105.0										
全 店	102.2	101.7	107.9	104.0	107.6	106.2	108.2	107.3	105.8										

2. 主要商品の売上速報(全店前年比)

	9月	10月	11月	1Q	12月	1月	2月	2Q	上期計	3月	4月	5月	3Q	6月	7月	8月	4Q	下期計	累計
テレビ	106.9	99.6	109.2	105.2	106.5	108.3	112.0	108.5	107.1										
ブルーレイ・DVD (録画機含む)	103.2	99.9	107.5	103.5	108.6	126.1	113.0	115.6	110.7										
エアコン	83.6	100.2	101.7	95.0	122.2	117.9	113.1	117.7	106.3										
パソコン (本体のみ)	101.4	100.2	106.2	102.5	103.8	93.6	98.7	98.5	100.2										
携帯電話	100.8	91.7	142.4	110.0	131.2	116.8	126.9	124.4	117.3										
洗濯機	101.3	106.5	111.3	106.2	111.5	106.9	116.1	111.3	109.0										
冷蔵庫	100.1	101.6	101.2	100.9	104.5	110.0	102.4	105.6	103.2										

【この資料の数字はPOSデータに基づいた受注売上ベースの速報値であり、決算で発表しております数値とは異なりますのでご了承ください】

3. 店舗数推移および売場面積

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	累計
新 店	0	1	1	0	0	0							2
退 店	1	0	0	0	0	0							1
増 床	0	0	0	0	0	0							0
月末店舗数	138店	139店	140店	140店	140店	140店							-
月末面積(m ²)	392,644	395,752	397,527	397,527	397,527	397,527							-

4. 概 況

2月は、前月に引き続き厳しい寒さと、新生活需要の立ち上がりにより、白物家電や携帯電話を中心に好調に推移しました。
 白物家電は、洗濯機がまとめ買いの販売促進により好調、エアコンが厳しい寒さの影響により好調に推移しました。
 またテレビ、レコーダーは、前月に引き続き買い替えやまとめ買いを促進したほか、冬季五輪の影響もあり好調に推移しました。
 加えて、ゲーム(本体・ソフト・アクセサリ)が好調に推移した結果、全体では、既存店前年比が108.6%、全店前年比が108.2%となりました。

本資料に記載されているIR情報は、当社の月次概況となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。
 投資に関する最終決定は、ご自分の判断と責任において行われますようお願い致します。
 また本資料の数値および概況等は、発表日時点で入手可能な情報に基づいて掲載したものであり確定したものではありません。
 各データは細心の注意を払って掲載しておりますが、不確定要素を含んでいる可能性があるため、後日予告なしに修正されることがありますのでご了承ください。